

2025年11月20日

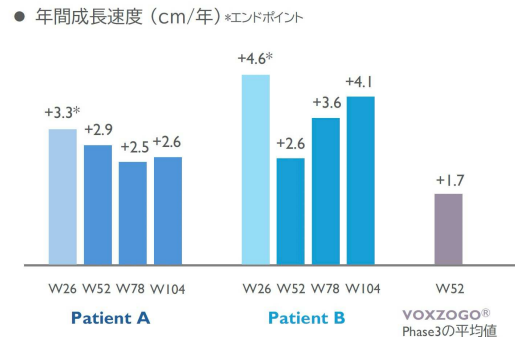
各位

会社名株式会社 リボミック
代表者名代表取締役社長 中村 義一
(コード番号: 4591 東証グロース)
問合せ先財務経理部長 今井 利哉
<https://www.ribomic.com/contact.php>

軟骨無形成症治療薬(umedaptanib pegol)奏効患者の2年経過報告 継続的な成長促進のお知らせ

当社の umedaptanib pegol による、軟骨無形成症 (Achondroplasia, ACH) の第Ⅱ相臨床試験 Cohort 1 (低用量 0.3 mg/kg の毎週1回皮下投与群)において、身長 of 伸展速度が顕著に増加した 2 名の小児患者について、同条件で投与を継続した結果、2 年経過後も、umedaptanib pegol の成長促進効果が減衰することなく、持続することが確認されました。

図は奏効した2名の小児患者の、投与開始後、半年(W26)、1年(W52)、1年半(W78)、2年(W104)における、被験薬投与前(観察試験)と比較した身長の伸展速度の推移を示したものです。特に、1人の患者(Patient B)では、一時的に低下した促進効果が経時的に回復して高い成長スピードを示しました。



2名の平均年間成長速度は、現在 ACH 治療薬として承認されているボックスゾゴ®(ボソリチド、BioMarin 社製)の身長平均伸展速度(+1.7 cm/年)を上回るものです。2 名の小児患者の年齢は現在、9 歳と 10 歳ですが、このままのペースで、今後 5 年間身長が伸展した場合には、150cm 前後の身長に到達するものと予想されます。

なお、本件による2026年3月期業績への影響はございません。

以上